



図書館だより 12月

NO.8

2013/12/01

ノートルダム学院小学校図書館



— 12月「師走」 —

1年をしめくくる月、12月はあちらこちらの家でお坊さん（師）をむかえてお経をとらえてもらいます。お坊さん（師）が家から家へいそがしく走り回ったことから「師馳月（しはせづき）」と言ったそうです。また、1年の最後の月という意味で「極月（ごくづき）」と言ったり、旧暦では冬の終わりに当たるので、春への期待をこめて「春待月（はるまちづき）」と言ったりします。みなさんにとって12月はどんな月でしょうか。12月のならわし、お祭り、行事など調べてみましょう。

- ★ 『12がつどんなつき』 小峰書店
- ★ 『こどものカレンダー 12月のまき』 偕成社
- ★ 『きょうはなんの日？ 11月12月』 ポプラ社
- ★ 『みちかなぎもん図鑑 12月』 国土社
- ★ 『日本の年中行事百科 1 正月』 河出書房新社
- ★ 『科学のカレンダー 12月の巻』 偕成社
- ★ 『365日ものしり百科12月』 日本図書センター
- ★ 『クリスマスの星 冬12月の星』 ポプラ社

《漢字の日－12月12日》

「1（いい）2（じ）1（いち）2（じ）」の語呂合わせにちなんで、1995年（平成7年）に制定された「漢字の日」。

この日、清水寺では「今年の漢字」が発表されます。この1年をふり返るとともに漢字に興味関心をもってもらうことが目的です。日本全国からよせられた今年を表す漢字1字が選ばれます。去年はオリンピック選手の活躍もあって、「金」が選ばれましたが、2013年この年はどんな漢字が選ばれるでしょうね。

みなさんもどんな漢字が選ばれるか予想してみませんか。

— もうすぐクリスマス —

神さまからのおくりものイエスさまのお誕生日を祝います

クリスマスが近づき、花屋さんの店先には、赤いポインセチアがずらりならんでいます。ポインセチアの真っ赤な上の葉と下の緑の葉との組み合わせが、いかにも



クリスマスのイメージを表しているようです。あなたは、クリスマスについてどんなイメージをもっていますか。サンタクロースとプレゼントかな？

アイスランドでは、ぎょうぎの悪い子には、くつ下にジャガイモを入れられるのでみんなこの時期にはぎょうぎ良くして待つそうです。同じようにチェコでも、よい子にはお菓子を、悪い子には石炭がプレゼントされます。またスイスのサンタクロースは木の枝を持っていて、悪い子のおしりをぶって歩くとか。

みなさんはどんなプレゼントを待っていますか。

冬休み前、図書の貸し出しは12月13日（金）までです。

あなたが持っている学校の本、

コンピュータを通さずに持ち出した本も

冬休み前には返してね！！！！

